

広報

たかはる

12

令和3年 No.728
2021.Dec

高原町の児童・生徒が輝く

9月中旬から10月下旬にかけて町内の小中学校で運動会が開催されました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、入場制限や時間短縮等による実施となりました。そのような状況の中でも、児童、生徒の皆さんは、元気いっぱい練習の成果を発揮し素晴らしい運動会となりました。

【 開催日 】

9月11日	高原中学校
9月18日	広原小学校
10月30日	後川内小・中学校 高原小学校・狭野小学校





水神祭の様子を描く「どてふん節」完成！

10月21日、郡山利治さん（西広原区）と横田修さん（並木区）が、「三月十日・水神祭 どてふん節」の完成報告のため、来庁されました。

郡山さんは、3月10日に行われる上平地区の伝統行事である水神祭を多くの方に知ってもらい、末永く歴史ある伝統行事として受け継がれるように、「どてふん節」を作成しました。頂いたCDは高原町教育委員会にありますので、ぜひ聴きにきてください。



宮崎県産業開発青年隊が 御池や高千穂峰を整備

10月25日から26日にかけて、宮崎県産業開発青年隊（隊員34名・指導員4名）が、御池キャンプ村及び高千穂峰登山道の環境整備・補修をボランティア活動の一環として実施しました。

1日目は雨の中の作業でしたが、雨にも負けず黙々と作業をしていただき、見違えるように綺麗になりました。産業開発青年隊は、未来の「土木建築技術者」を夢見る若人で、利用者が少しでも快適に利用できるようにと行ってくれました。

第63回宮崎県畜産共進会 （乳用種種牛の部）西諸代表が決定

10月26日、西諸畜連で第63回宮崎県畜産共進会（乳用種種牛の部）代表選考会が開催されました。西諸地域27頭の枠のうち、本町から5頭が代表牛として選ばれました。

また、清水豊さんが出品した第5類優等賞首席牛がグランドチャンピオンを獲得しました。本町から選ばれた代表牛は、次のとおりです。

【石山宗行さん（常盤台区）出品】

第5類 SH ILガンズ レオ 社

第6類 SH 570 ILガンズ ライン ミカエル

【清水豊さん（常盤台区）出品】

第1類 SWF ツークラウン フラズルト ガツヤン

第4類 SWF Iホ マーレン ネーション ET

第5類 ビッグビーチ アップル マツカエリン ET ★グランドチャンピオン獲得

これら5頭の牛は、11月27日に都城地域家畜市場にて開催される第63回宮崎県畜産共進会（乳用種種牛の部）に西諸地区代表牛として出場します。目指せ、宮崎県一！



木育遊具施設が感謝状を受贈

10月26日、皇子原公園神武の館内にできた木育遊具施設「おうじばるの木」が、県産材の普及・啓発に顕著な功績があったとして、みやざき木づかい県民会議より本町へ感謝状が贈呈されました。本施設は、天候を気にせず、小さな子どもたちが安心して木と触れ合うことができ、多い月で約600名が利用しています。今後も、皇子原公園は木質化を通して木を身近に感じる施設を目指します。（木製の感謝状は皇子原公園「おうじばるの木」に飾られています。）



小林秀峰高校野球部が栄光を掴む

10月27日、小林秀峰高校の川崎史朗校長、野球部監督の岩切隆公先生、野球部主将の田口瑛竣（えいしゅん）選手が表敬訪問されました。

小林秀峰高校野球部は10月1日から10月18日にかけて行われた、第149回九州地区高等学校野球大会宮崎県予選において、県内の強豪校を次々に撃破し、見事、初優勝を成し遂げました。高原中学校出身の6名の選手も含め、ほとんどが地元の選手で構成されたチームでの優勝は大きな快挙です。

九州大会では、惜しくも敗れはしましたが、小林秀峰高校野球部の活躍は、地域に元気を与えてくれました。今後もますますの活躍が期待されます。

○高原中学校出身のメンバー

田口 瑛竣（えいしゅん）選手	2年	【上後川内区】
久徳 啓太（けいた）選手	2年	【上麓区】
江田 隼大（しゅんだい）選手	1年	【下麓区】
田原 大聖（たいせい）選手	1年	【並木区】
中原 明日夢（あすむ）選手	1年	【上麓区】
中村 駿斗（はやと）選手	1年	【上麓区】

快適な避難所運営のためコミュニティ助成事業を活用

令和3年度コミュニティ助成事業（地域防災組織育成）を活用し、並木区にフロアマット、防災資材倉庫が設置されました。

管理する並木区自主防災組織は、これまで地区の防災訓練を実施するなど防災活動に取り組んできました。保管する並木公民館は、令和2年度に新設されており、今後、指定避難所等としての活躍が期待されます。多目的スペースはフローリングとなっていますが、今回購入したフロアマットによって、より快適な避難所運営が可能となりました。



新たな交通指導員が就任

11月2日、役場庁舎で辞令交付式が行われ、豊丸いづみさん（下麓区）が高原町交通指導員に就任されました。

豊丸さんには児童生徒を交通事故から守るために、仲町交差点付近での街頭指導等をさせていただきます。豊丸さんの就任により、高原町交通指導員連絡協議会は5名体制となりました。

今後ますます、高原町の交通安全の推進が図られるものと期待されます。



全国優良読書グループ表彰を受賞

11月11日、後川内の読み聞かせグループ「フルーツバスケット」が全国優良読書グループ表彰を受賞されました。

この表彰は、長年読書活動の推進に尽力してきたグループへ贈られるものです。

フルーツバスケットは、活動を始めてもうすぐ20年になり、現在は7人で活動しています。様々な講習会、研修会に出向き勉強をしながら、後川内小中学校での読み聞かせや保育所のお話会等を行っています。



後川内中学生が 宮崎フリーウェイ工業団地を学ぶ

11月12日、後川内中学校では、ふるさと学習の一環として、宮崎フリーウェイ工業団地について学びました。

学習会前半は、工業団地の歴史や整備概要を始め、企業誘致によって町にどのような影響をもたらされるかなどの説明がありました。学習会後半には、実際に工業団地内を歩き、企業の配置や事業内容について理解を深めました。



思い切りの良い剣道で、県大会準優勝！

11月13日、令和3年度宮崎県高等学校新人大会剣道競技がひなた武道館で開催され、高鍋高校1年生の中武萌生（めい）選手（高原中学校出身）が準優勝に輝きました。

中武選手は、持ち前の思い切りの良い剣道で強豪たちを退け、見事決勝戦まで勝ち上がりました。

残念ながら優勝はできませんでしたが、高校2年生以下が参加する大会で、1年生での入賞は快挙であり、今後ますます活躍が期待されます。



町内老人クラブが各表彰を受賞

11月15日、令和3年度優良老人クラブ及び優良老人クラブ会員の県知事表彰伝達式が役場応接室で行われました。

この表彰は、地域において健康増進活動、社会参加活動、教養活動等の模範となる活動を積極的に展開している老人クラブ及び老人クラブ会員に贈られるもので、優良老人クラブ表彰を上麓老人クラブと下広原第1老人クラブが受賞され、優良老人クラブ会員表彰を下麓2老人クラブの盛永友二会長が受賞されました。



下麓2老人クラブ 盛永 友二 会長 上麓老人クラブ 前原 延幸 会長 下広原第1老人クラブ 山本 芳江 副会長



御池レイクサイド 2021 秋 CAMP フェス開催

11月20日から21日にかけて、御池キャンプ村にて御池キャンプフェスが開催されました。

6回目となる今回は、木々が紅葉した絶景の中での「テントサウナ体験」や、夜には屋外で映画を鑑賞する「森の映画館」が実施され、県内外の親子やソロキャンパーなど約50名が参加しました。参加者は、大自然を活かした日頃味わえない経験ができ、とても楽しかったと話しており、御池の大自然を満喫していました。

レクリエーション運動普及振興功労者表彰受賞

11月22日、高原町レクリエーション協会が、公益財団法人日本レクリエーション協会より令和3年度レクリエーション運動普及振興功労者表彰を受賞したことにより、北迫泉会長が表敬訪問されました。

この受賞は、これまで町内外でのレクリエーション活動の普及を始め、毎年開催されている宮崎県レクリエーション協会主催の福祉スポーツレクリエーション祭でのレクリエーション指導を続けてこられた実績が評価されたものです。



たかはる観光ガイドの田上修子さん

奥霧島周遊バスが運行

11月23日、奥霧島周遊バスが運行開始されました。これは、町内の観光地（御池や皇子原公園、奥霧島温泉郷、神社など）を巡る観光周遊バスで、乗車中は地元で認定を受けた「たかはる観光ガイド」が案内をします。初日には、約30名の方が利用され、御池で下車し家族でカヤック体験をしたり、温泉施設で乗降された方は、お肌がツルツルになったと喜んでいました。

12月19日までの毎週火曜日と日曜日に運行されます。ぜひ、ご利用ください。



いざという時のために、知って安心

中核機関にしろ地区
権利擁護推進センター

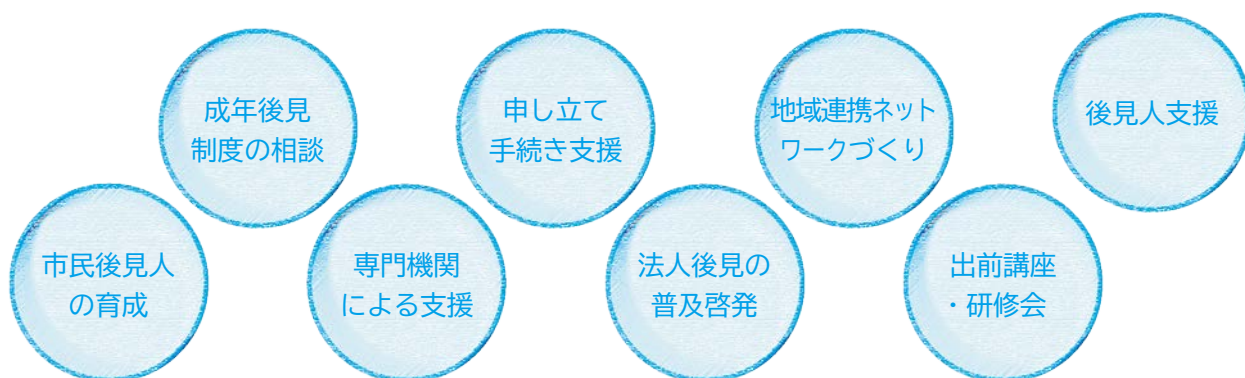
つなご OPEN



9月21日、高原町、小林市、えびの市の西諸圏域2市1町で、中核機関にしろ地区権利擁護推進センター「つなご」を設立しました。

中核機関「つなご」では、西諸地域に住む方が安心して生活できるように、権利擁護や成年後見制度の利用促進を行い、制度の利用が必要な方に支援が行き届くように、地域連携の中心的な役割を担います。「誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らし」を実現できるように支援をしていきます。

中核機関「つなご」の役割



病院や施設で身寄りの無
方や、親族がいても疎遠な方

初めて成年後見制度を学んだのは、社会福祉士の受験勉強の時でした。法学の中でもとても漢字が多く、制度も複雑で分かりにくかったことを覚えています。

その後、精神保健福祉士として病院に勤務し、判断能力が低下している方々の意思決定支援について関わり、成年後見制度を活用する機会が多くありました。その中で自然と身に付いた事は、「ご本人の意思を尊重する」権利を擁護するということでした。このことは、今でも支援者として心に留めながら対応しています。

分かりやすい言葉と説明で

INTERVIEW



にしろ地区権利擁護
推進センター「つなご」

センター長 永井泰裕

精神科病院で精神保健福祉士、ケアマネジャー等の専門職に就き西諸地域の医療福祉に携わる。

令和3年4月に現在の職に就く。

が増えています。支援が必要な方を支援する側が理解して、成年後見制度につなぐ役割が大切だと考えます。

中核機関「つなご」は、認知症や障がいなどで判断能力が不十分な方に代わって、財産管理や契約手続きなどを行う成年後見制度を説明し調整していく機関です。

これまでの経験を活かし、関係機関と連携しながら、制度の普及や活用を進めていきたいと考えています。利用する人に分かりやすい言葉で説明し、支援の必要な方の身近な存在として機能できるように努めてまいりますので、どうぞよろしく願います。



成年後見制度とは・・・

認知症や知的障がい、精神障がいなどを理由に、物事を判断する能力が十分ではない方（ここでは「ご本人」といいます。）について、ご本人の権利を守る援助者（成年後見人等）を選ぶことで、ご本人を法的に支援する制度です。成年後見制度には大きく分けて2つあります

○任意後見制度

ご本人の判断能力が不十分になったときに備えて、あらかじめご本人自らが選んだ方（任意後見人）に、代わりにしてもらいたいことを契約（任意後見契約）で決めておく制度です。任意後見契約は、公正証書によって結ぶもので、ご本人の判断能力が低下した場合に家庭裁判所が任意後見監督人を選任したときから、その契約の効力が生じます。

○法定後見制度

ご本人の判断能力が不十分になった後、家庭裁判所によって、成年後見人等が選ばれる制度です。ご本人の判断能力に応じて、「補助」「保佐」「後見」の3つの制度が用意されています。

	補 助	保 佐	後 見
対象となる方	判断能力が不十分な方	判断能力が著しく不十分な方	判断能力が全くない方
成年後見人等が同意又は取り消すことができる行為※ ¹	申立てにより裁判所が定める行為※ ²	借金、相続の承認など、民法13条1項記載の行為のほか、申立てにより裁判所が定める行為	原則としてすべての法律行為
成年後見人等が代理することができる行為※ ³	申立てにより裁判所が定める行為	申立てにより裁判所が定める行為	原則としてすべての法律行為

※¹ 成年後見人等が取り消すことができる行為には、日常生活に関する行為（日用品の購入など）は含まれません。

※² 民法13条1項記載の行為（借金、相続の承認や放棄、訴訟行為、新築や増改築など）の一部に限ります。

※³ ご本人の居住用不動産の処分については、家庭裁判所の許可が必要となります。

成年後見人等の仕事内容は？

財 産 管 理

お金のトラブルからご本人を守ります

・収入や支出の管理 ・現金、預貯金、不動産の管理 ・遺産分割 など

身 上 監 護

ご本人の希望などを聞いて、必要な手続きを行います

・医療、介護に関する契約 ・福祉施設の入退所に関する契約 ・見守り など

家庭裁判所への報告

ご本人の様子を家庭裁判所に報告します

アクセス



＼ 問い合わせ・相談先 ＼

中核機関にしもろ地区権利擁護推進センター「つなご」

受付 月曜日～金曜日 ※祝日を除く

8時30分～17時30分

電話 0984-27-3358 Fax 0984-27-3124

E-mail tunago@eagle.ocn.ne.jp

高原町には、高い技術、良質な製品・商品の製造、サービスの提供、先進的な取り組みを行っている企業が数多くあります。「企業図鑑」では、企業の取り組みやサービス、現場での声をご紹介します。高原町で働く未来を考える上での参考にしてください。

Vol.2

株式会社たかはるゴルフクラブ

企 業
図 鑑

【会社概要】

所在地 高原町大字広原 6017
本社所在地 高原町大字広原 6017
開場日 昭和52年11月18日
従業員数 12名
事業内容 サービス業（ゴルフ場）

地域に根差した ゴルフ場を目指して



弊社は、昭和52年11月、常盤台区旭台に、県内では10番目のゴルフ場としてオープンしました。

地元住民の皆様、町内外の各種団体様、なにより高原町のゴルフ愛好家の皆様のご理解ご協力の下、本年11月に開場44周年を迎えることができました。

当ゴルフ場は牧場跡地に植林を行い、コースをセパレートした国内でも珍しいゴルフ場です。造成開始時に植えたクスノキの苗木は、樹高20m、幹回り1mを超える大木に成長しており、コースの歴史を物語っております。

当コースは、一般のゴルフ場の半分の9ホールで、コース改造を行いつながら、平成15年に現在のコースになりました。電磁誘導式の乗用ゴルフカート導入などを行い、一般のゴルフ場と引けを取らないコースとなりましたが、9ホールというハンディから、どの

ゴルフ場にも負けない一貫したコース管理と、開場以来変わらぬ低料金で営業してまいりました。コース管理においては、お客様はもとよりゴルフ場関係者からも定評を頂けるまでになりました。

常に低料金、高品質の営業を目指してきたことで、地域ゴルフ愛好家の皆様のゴルフ技術の向上はもとより、年齢や業種を超えた交流の場所及び地元の方々の健康増進、健康維持の場所として提供してこれたと自負しております。

高原町には、高原町ゴルフ協会（会長芝田佳和様）があり、年4回ほど町民ゴルフアーの交流の機会としゴルフコンペを開催していただいております。また、本年12月26日には町内の団体への寄付活動のため『高原町ゴルフ協会主催チャリティーゴルフコンペ』の開催を計画いただいております。町民の皆様のご参加をお待ちいたしております！

緊急事態宣言期間中は、県外客の入場制限や組数制限等を行ったことにより来場客数の減少が見られましたが、アフターコロナの戦略を今一度見直し、今後もゴルフ利用税などを通して町の発展の役割を担えればと考えております。

サービス紹介



爽快な景色の中で楽しむゴルフコース

高千穂峰を仰ぎながら、充実した楽しみの空間を満喫できる9ホールのコースです。池越え、谷越えと変化に富んだコースで、フェアウェイは緩やかな起伏があり、慎重さと頭脳的なプレーが要求されます。

グリーンはベント2グリーンでアウト・インに分けて使用します。低料金でビギナーからベテランまで幅広いプレイヤーが楽しめるコースとなっています。



味・ボリューム・価格 全てに満足のレストラン

四季折々の雄大なゴルフコースを眺めることのできるレストランでは、隣席とのスペースもしっかり確保されており、ゆったりと食事を楽しめる空間です。

どのメニューもリーズナブルな価格設定で、一品一品こだわりを持って作っており、味は絶品でボリュームも満点です。ぜひご賞味ください。



驚きのボリューム!! ホルモン定食

こんな方を募集!

- ・自然の中で仕事をしたい人
- ・物事に対して常に追求心があり、チャレンジ精神旺盛な人
- ・人と接することが大好きな人
- ・ゴルフに興味があり、上達を目指す方は大歓迎!

募集中の職種

- ・ゴルフ場 フロント業務
- ・ゴルフ場 コース管理スタッフ

先輩従業員から一言

稲盛 孝志 さん



入社して1年半になります。芝生の整備や木の剪定など、コースの管理を行っています。日々同じ作業を行うのではなく、1年間を通して様々な作業があるので、とてもやりがいを感じています。屋外での作業のため、夏の暑さや冬の寒さなど大変な所もありますが、自然の中で体を使う仕事ですので、心にも体にも健康的です。私自身、入社前に比べてかなり体重が減り、とても健康になりました!(笑)

全く未経験の職種でしたが、先輩方が優しくご指導くださるので安心して働いています。また、休みの日には職場の仲間とゴルフを楽しむこともあり、充実した生活を送れています。



グリーンを丁寧に整備する稲盛さん

掲載企業
募集中!!

当コーナーに掲載を希望する企業を募集しています。高原町内に事業所を有する企業で、今後、雇用の見込みがある事業所が対象となります。ぜひ、ご応募ください!

※詳細については、総合政策課地域政策係までご連絡ください。

☎ 42-2115

いきいきリーダー 活躍中！

これまで高原町では、いきいきリーダー※(1・2・3期生)が計31名誕生しています。そこで、今回はいきいきリーダーの活躍を、一部ご紹介します。

また、今年度も、いきいきリーダー養成講座(4期生)を令和4年1月から2月にかけて計画しています。興味や関心のある方は、高齢者あんしん係までお問い合わせください。(☎ 42-2581)

※いきいきリーダーとは、地域で介護予防活動を行っているボランティアの方々です。

自宅で百歳体操を行っています



高山京子リーダー



入佐睦子リーダー



末永充リーダー



岩崎順子リーダー

蒲牟田活性化センターで
百歳体操を始めました



鴨町子リーダー

オレンジカフェ(認知症カフェ)
を月に1回開催してます



倉住美香代リーダー

おたすけマンとして活躍中



手島香代子リーダー

脳いきサポーターとして
頑張っています



今西早苗リーダー

活性化センターで
百歳体操を続けています



森山智代リーダー

宮田和子リーダー



矢野ひとみリーダー



鷹巣紀美子リーダー



村上加代子リーダー



正入木清子リーダー



『自分の健康は自分で守りましょう』 健康に関するわだいをお届けします

ほほえみ館通信

受けてください「がん検診」

がん検診を受けない理由として、よくこんな声を聞きます。心当たりはありませんか？



仕事が忙しくて時間がないんです。

内容にもよりますが、「がん検診」は、半日から1日あれば終わります。
元気な身体があってこそその仕事です。

今は何ともないので、症状が出たら受診します。

「がん」の多くは、初期には自覚症状がありません。症状が出てからでは進行している可能性もあります。また、具合が悪い時の検査も大変です。何もない時が検診の受け時です。

「がん」が見つかるのが怖いから病院に行きたくありません。

検査して、もし「がん」だったらと思うのが怖いですね。
「初期のがん（ステージ1）」であれば、その多くは治すことができます。そのためには「早期発見」が必要なのです。



町で実施しているがん検診等 ～今年度は、令和4年1月末まで～

検 診 名	対 象 者	自己負担額
大腸がん検診（便潜血反応検査2日法）	40 歳以上	個別： 500 円 集団： 500 円
胃がん検診（胃透視バリウム検査）	50 歳以上で、年度内に偶数歳になる方	個別：2,500 円
前立腺がん検診（血液検査）	40 歳以上の男性	個別：1,600 円 集団： 600 円
子宮がん検診（子宮頸部の細胞診）	20 歳以上で、年度内に偶数歳になる女性	個別：2,000 円 集団：1,000 円
乳がん検診（超音波・マンモグラフィ検査）	40 歳以上で、年度内に偶数歳になる女性	個別：2,500 円 集団：2,500 円
肺がん CT 検診（ヘリカル CT）	40 歳以上 74 歳以下	集団：3,000 円
B 型・C 型肝炎ウイルス検診（血液検査）	40 歳以上で、過去に検査を受けたことがない方	個別：1,700 円 集団： 700 円

申し込み・問い合わせ先

個別検診

検診実施医療機関

集団検診

ほほえみ館 健康づくり推進係 ☎42-4820

【お問い合わせ先】ほほえみ館健康づくり推進係（☎42-4820）

いっぺんっぺ高原

北きりしま田舎物語

推進協議会の取組み



グリーンツーリズムという言葉があります。元々、ヨーロッパ諸国の都市部に住む人達が余暇を楽しむため農山村に長期間滞在し、農漁業の体験を楽しみながら地域の人々との交流を図る活動のことを指しています。グリーンツーリズムは、農山漁村の新たな産業として地域の活性化策としても捉えられています。日本では、民宿がこの役割を果たしてきましたが、近年では農家民泊という形態が広がってきました。農林水産省では、農家民泊を「農山漁村地域に宿泊し、滞在中に豊かな地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ『農山漁村滞在型旅行』」のことです。地域資源を観光コンテンツとして活用し、インバウンドを含む国内外の観光客を農山漁村に呼び込み、地域の所得向上と活性化を図ります。」と説明しています。

農家民泊への取組みが拡がる中で、西諸地域においても小林市、えびの市、高原町の2市1町で構成する北きりしま田舎物語推進協議会が平成18年に設立されています。

北きりしま田舎物語推進協議会では、体験学習型の修学旅行や団体・個人の受入れを行い、受入れ家庭との出会い・農業体験・食体験等を通して西諸地域の魅力を伝えていきます。

私たちにとって見慣れた風景や営み、日頃から食べている米・野菜等が都会に住む人たちにはとても新鮮で感動を与え、田舎はかけがえのない体験ができる場所として訪れる人が増えています。農家民泊が交流人口を増やすことにもなりますし、受入れ家庭にとって地域の価値を見直す機会になるかも知れません。



農家民泊の様子

北きりしま田舎物語推進協議会では『はじめまして!の後は、もう家族。』をキャッチフレーズに、現在56軒が活動しており、高原町からは7件が登録しています。当協議会では修学旅行等の団体を受入れ、西諸地域の魅力を全国に発信するために会員の勧誘を行っています。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

北きりしま田舎物語推進協議会事務局

☎ 0984-22-3020

高原町役場農政林務課

☎ 42-5134

さかほこ高原俳句会

十二月号



高原

健やかにバラの剪定冬仕度

村原 澄子

戦なき令和に謝して年送る

横田 修

旅の宿疲れ癒やさるゆず湯かな

内村 登志美

終活や今年見送り年暮れる

入佐 典子

冬將軍高千穂の峯より蕎麦揺らぐ

岩崎 富美子

吹き散らす風の気まぐれ落葉掃く

桑原 リツ

目覚ましを何度も切るか今朝の冬

小村 明子

年括る神武の里の神楽笛

坂元 孝徳

冬晴や園児は芝生駆け回り

佐土原 武幸

火事出すな火伏せ神札「火廻要慎」

中園 直子

災害関連死を減らすために

11月5日は「津波防災の日」でした。先月号にてシェイクアウト訓練のお知らせをいたしましたが、取り組んでいただけたでしょうか。11月5日が津波防災の日となったのは、江戸時代に発生した「安政南海地震」にちなんだものです。安政南海地震は「南海」とつくことからわかるように南海トラフを原因として発生した地震であり、その後には昭和南海地震なども引き起こしています。

今月号では、大規模地震等の災害と災害関連死についてお知らせいたします。

災害による直接死とは、地震などが発生した際に建物の下敷きになってしまうなど災害の発生が直接的な要因として死に至るものですが、災害関連死については、災害の発生時点では生存していたものの、その後の避難所生活や心身のストレス、不衛生な環境等により災害を直接の死因とはしないもの

「高原町メールサービス」では、防災関連情報をメール配信しています。

下記のURLに空メールを送るか、右記のQRコードを読み取る事で、登録することができます。町民の皆様の登録をお願いします。

URL:t-takaharu@sg-p.jp(空メールをお送りください。)



の、災害の影響により死に至るものです。

熊本地震では、270名以上の被害者の約8割が災害による直接的な死亡ではなく、災害関連死となっています。

大規模災害が発生した場合、心身にかかるストレスが異常に高くなり、急性心筋梗塞等の疾患を引き起こしたり、数少ない備蓄を分け合うなどによる栄養失調、断水等によりトイレの回数を減らすため飲食を控える、車中避難等によるエコノミークラス症候群を引き起こしたりと災害関連死により命を奪われるケースがあります。

このようなケースを減らすために、まず各家庭での備蓄をお願いいたします。飲食料品のみではなくカセットコンロ等の備蓄を行うことで調理や真水の沸騰など衛生的な環境を作ることができます。

ローリングストック※などによりしっかりと備蓄を行うことで災害関連死のリスクを減らすことができますので各家庭の備蓄をお願いいたします。

次号で、備蓄、備蓄品の種類等についてお知らせいたします。

※日常的に非常食を食べて買い足し、常に新しい非常食を備える方法



～特定健診と若年層の健診～

町では毎年40歳以上の国保被保険者に対して、生活習慣病等の予防を目的とした「特定健診」の案内や受診券を送付しています。また、これまで受診した事がない、あるいは毎年ではなく不定期の受診者には受診勧奨事業を実施しています。

特定健診について、国が定めた受診率は「60%」ですが、令和元年度は過去最高の「48.9%」だったのに対し、令和2年度は「41.9%」と、なかなか国が定めた基準に届いていない状況です。

特定健診は、先ほども触れたとおり「40歳以上」となっています。というのは、40歳を超えてから生活習慣病のリスクが高くなるからです。では「40歳未満」を対象とした健診はないのでしょうか。

町では、20歳以上40歳未満を対象とした「わけも

ん健診」を実施しています。これは、国保だけでなくその他の被保険者も対象に実施しています。受診内容は特定健診と同等のものです。

若年層の場合、よほどの事でない限り生活習慣病の自覚症状が出てくる事はありませんが、「若いから大丈夫」という考えで受診せず、いざ特定健診等を受診した時に、「思いの外生活習慣病の症状が進んでいた」というのは、よくある事だと思います。

「健診を受けると悪い所が見つかる」等と警戒される方もいますが、特に異常がなければそれでよし、もし警戒すべき点が見つければ、今のうちから食生活等の習慣を少しずつ改善していけば、40歳を超えても健康な状態で過ごせると思います。まずは「自分の体の現状を知る」ために受診されるのはいかがでしょうか。

～特定・わけもん健診を受診しましょう～

お問い合わせ先

町民福祉課保険係 ☎42-1067 (内線161)

お知らせ

マイナンバーカード

窓口の開設について

仕事や学業などで、平日の開庁時間内に窓口へ来られない方のため、左記の日程で窓口時間の延長と休日の窓口開設を実施いたします。

【12月の延長窓口】

○日時 12月9日（木）

午後5時15分～午後7時

○場所 高原町役場1階

町民福祉課住民係

【12月の休日開庁】

※事前予約が必要

○日時 12月26日（日）

午前8時30分～午後4時30分

（正午～午後1時を除く）

○場所 高原町役場1階

町民福祉課住民係

○予約締切日 12月22日（水）

午後5時まで

※定員になり次第、予約を締め切らせていただきます。

○注意事項

- ・休日開庁については予約制ですので、必ず事前にご連絡ください。事前予約が0件の場合、開庁いたしません。
- ・正面玄関は施錠されているため、役場西側（守衛室側）からお入りください。
- ・窓口ではマイナンバーカードに関する手続きのみ受け付けます。紛失等によるマイナンバーカードの再交付（有料）は、平日のみの受け付けとなります。
- ・各種証明書の発行や住民異動届は受け付けできません。
- ・15歳未満の方の手続きは、法定代理人の付き添いが必要です。本町のシステムにて同一世帯の続柄が確認できない場合は、法定代理人と本人の関係を確認できる戸籍謄本が必要となります。

◎お問い合わせ先

町民福祉課住民係

☎42-1067

Eメール

cyouni@town.takaharu.lg.jp

たかはるよりどり

交流市開催

12月もたかはるよりどり交流市を開催します。みなさんぜひお越しください！

○日時 12月19日（日）

午前8時30分～午前11時00分

○場所 高原町中央商店街

○イベント

・クリスマス直前イベント（予定）

○その他

☆出店者・出店企業募集中！

イベント会場としても活用できます。お気軽にお問い合わせください。

☆交流市の内容に関する情報はフェイスブック「たかはるよりどり交流市」をチェック！

◎お問い合わせ先

たかはるよりどり交流市事務局

☎090-9601-1246



令和4年度認可保育所等

入所申込み受付を開始

令和4年4月から保育所等の入所を希望される方の申込み受付を次のとおり開始します。

○申込み日時 12月13日（月）

～12月17日（金）

午後4時～午後7時

○受付場所 高原町役場1階 第1会議室（建設水道課前）

○その他

・申込み方法や必要な提出書類は、ホームページに掲載していますので、お問い合わせ先のQRコードからご確認ください。

・提出書類等は役場町民福祉課や保育所等でお受け取りください。

・受付期間以外でも申込みは受け付けますが、定員を超える場合は、期間内に申請された方を優先させていただきます。

◎お問い合わせ先

町民福祉課福祉係

☎42-1067



相談

障がい者巡回相談会を開催

にしろ基幹相談支援センターの相談支援専門員による障がい者巡回相談会を開催します。障がいのある方やその家族等からの相談に応じ、情報提供や助言を行います。お気軽にご相談ください。

○日時 12月24日（金）

午前10時～午後3時

○場所 総合保健福祉センター

ほほえみ館 福祉団体室

○費用 無料

※参加希望の方は事前にお問い合わせください。

◎お問い合わせ先

にしろ基幹相談支援センター

☎0984-22-2373

第73回人権週間

「誰か」のことじゃない

12月4日から同月10日までは「第73回人権週間」です。

第3回国際連合総会において「世界人権宣言」が採択されたことを記念して、毎年12月10日が「人権デー（Human Rights Day）」と定められました。

法務省及び全国人権擁護委員

連合会では、人権デーを最終日とする1週間を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに、人権尊重思想の普及高揚を図るための各種人権啓発活動を行います。

〈人権擁護委員はあなたの街の相談パートナー〉

人権擁護委員は、市区町村長から推薦され、法務大臣が委嘱した方です。各地区の身近な相談相手として、法務局や各地区の特設相談所等において、住民の皆さんの人権相談に応じたり、地域の人権尊重思想に基づいた思いやりの心を広めるための人権啓発活動に取り組んでいます。本町の人権擁護委員は、次の方々です。

高原小学校区

森いつ子さん（出口区）

広原小学校区

酒匂清治さん（上広原区）

狭野小学校区

久保田光信さん（中平区）

後川内小学校区

大山英子さん（下後川内区）

〈人権・なやみごと相談所開設〉

高原町では、第73回人権週間に合わせ、人権・なやみごと相談所（特設人権相談所）を開設します。

○日時 12月9日（木）

午前10時～午後3時

○場所 総合保健福祉センター

ほほえみ館

※相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

○相談窓口

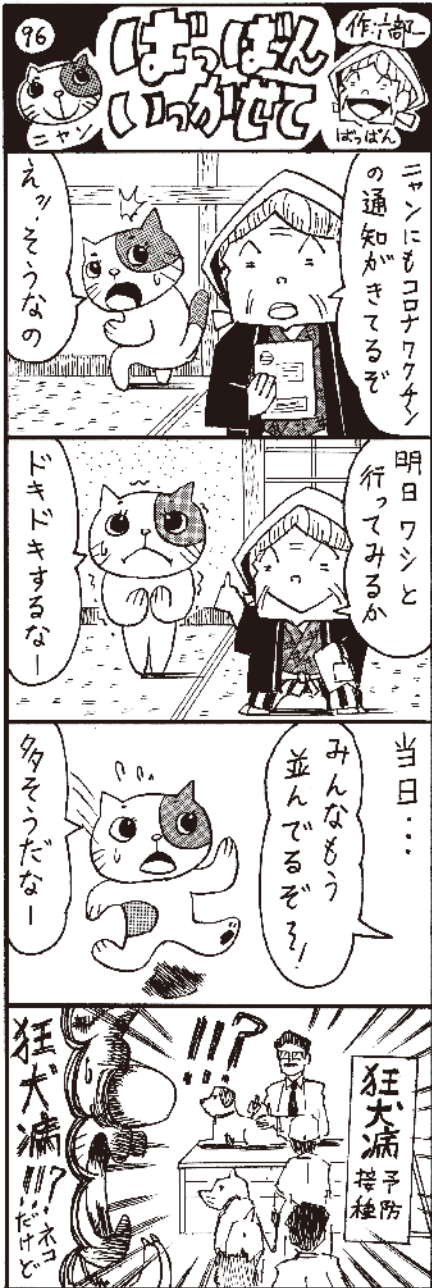
みんなの人権110番

☎0570-0003-110

◎お問い合わせ先

宮崎地方法務局都城支局

☎0986-22-0490





読書の旅人

オススメ新着本①

おとうさんはぜったいにしない

出版社／フレーベル館 作・絵／麻生 遥



主人公のマーくんはお父さんが大好き。「もしもお父さんが死んじゃったらどうしよう」と考えだしたら眠れなくなってしまいました。そんなマーくんにお父さんは「だいじょうぶ。お父さんは絶対に死

なないよ。ずっとそばにいるよ。」と抱きしめます。マーくんのお父さんへの愛とお父さんからの愛がたくさんつまった、とてもやさしいユーモラスな絵本です！

オススメ新着本②

マリアビートル

出版社／角川文庫 著／伊坂幸太郎



「殺人はなぜいけないのか？」と問う悪魔のような中学生、王子と元殺し屋木村、その他個性豊かな殺し屋たちが北へ向かう新幹線の中で対決する物語。殺し屋同士の戦いですが、思わず笑ってしまっ

たり感動したり、スピード感のある作品で、一気に読み間違いなしです！

●中央公民館図書室

開室時間 平日 8:30～17:15 休日 10:00～16:00

12月の閉室日 25日(土)、26日(日)

年末年始の閉室日 29日(水)～令和4年1月3日(月)

※急遽お休みになる場合がございます。ご了承ください。

※来館される際は、マスク着用をお願いします。

●お問い合わせ先

教育総務課社会教育係 ☎42-1484

|| 寄付 ||



社会福祉協議会へ
10月受付分・敬称略

香典返し

【遺族】	【続柄】	【故人】	【地区名】
田代 悦子	母	関 富美子	下麓区
森山 正美	母	ミサヲ	小塚区

☆ありがとうございました。

|| 110番
だより ||

10月の交通事故発生状況

人身	3	年計	14
物損	11	年計	92

還付金名目のうそ電話詐欺に注意

今年は全国的に還付金詐欺による被害が急増しています。令和3年8月時点で、県内で還付金詐欺による被害認知はありませんが、引き続き、還付金名目の不審な電話があった際には注意してください。

このような電話に要注意！

- 過払い金(未払い)があります。
- 書類を送っていましたが、手続きがされていないようなので電話しました。
- ATMで手続きができます。

被害にあわないために・・・

- 電話でお金のお話が出たら家族に相談する
- 犯人からの電話に出ない方法を実行する
 - ・常に留守番電話機能を設定
 - ・迷惑電話防止機器を活用
- 宮崎県警では、コールセンターによる嘘電話詐欺の注意喚起を行っています。

●相談窓口

警察相談専用電話 #9110

小林警察署 ☎23-0110

|| 119番
だより ||

10月の出動状況

火災	0	年計	11
救急	39	年計	286

10月中、高原町で火災はありませんでした。

引き続き、火の取り扱いには十分注意しましょう。

|| 人口の動き ||

現住人口調査 令和3年11月1日現在

町の総人口		対前月比	対前年同月比
総人口	8,532人	-1	-7
男	4,062人	1	-4
女	4,470人	-2	-3
世帯数	3,743世帯	1	-56

転入	24	出生	5
転出	12	死亡	18



12月のカレンダー

神武の里

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
8 水	消費生活相談	高原町役場	10:00～15:00	総合政策課
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課
9 木	人権相談	ほほえみ館	10:00～15:00	総合政策課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
	民児協定例会	ほほえみ館	13:30～16:30	社会福祉協議会
10 金	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
11 土	祇川神楽	祇川神楽殿	19:00～	教育総務課
	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館
12 日	リサイクル・有害・その他ごみの日	各リサイクル集積所	7:30～9:00	町民福祉課
	第53回まつり高原	総合運動公園	16:00	産業創生課
13 月	いきいき教室	ほほえみ館	10:00～11:00	高齢者あんしん係
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課
14 火	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	乳児健診	ほほえみ館	13:00～13:30 受付	ほほえみ館
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課
15 水	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	オレンジカフェたかはいさの	南狭野区東前野	14:00～16:00	高齢者あんしん係
	町民生活相談	ほほえみ館相談室	9:00～12:00	社会福祉協議会
	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課
16 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課
17 金	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課
18 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館
19 日				
20 月	いきいき教室	ほほえみ館	10:00～11:00	高齢者あんしん係
21 火	1歳6か月児健診	ほほえみ館	13:00～13:30 受付	ほほえみ館
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
	無料法律相談(要予約)	ほほえみ館相談室	13:30～16:30	社会福祉協議会

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
22 水	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課
23 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
24 金	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
25 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館
26 日				
27 月	いきいき教室	ほほえみ館	10:00～11:00	高齢者あんしん係
28 火	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	オレンジカフェたかはい上麓	霧島団地前	10:00～12:00	高齢者あんしん係
29 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課
	古紙リサイクル年末回収	霧島美化センター	8:30～12:00、13:00～16:00	町民福祉課
	霧島美化センター臨時稼働日	霧島美化センター	8:30～12:00、13:00～16:00	町民福祉課
30 木	霧島美化センター臨時稼働日	霧島美化センター	8:30～12:00、13:00～16:00	町民福祉課
31 金				

1月のカレンダー

1 土	元日			
2 日				
3 月	いきいき教室	ほほえみ館	10:00～11:00	高齢者あんしん係
4 火	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
5 水	町民生活相談	ほほえみ館相談室	9:00～12:00	社会福祉協議会
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
6 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
7 金	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館

今月は、国民健康保険税（7期）、
後期高齢者医療保険料（6期）、
介護保険料（7期）の納期です。

編集後記

町でみかけるクリスマスの飾りつけに年の瀬を感じ、何かと気ぜわしくなる時期を迎えています。今回の表紙では、「よくしうや会」の皆さんにより設置された、駅前イルミネーションを掲載いたしました。

余談ですが、皆さんの趣味は何ですか。私は数年前からゴルフに夢中になっています。今月の「企業図鑑」では、たかはるゴルフクラブ取材しましたが、町内にこのような素晴らしいゴルフ場があることは、大変ありがたく感じます。

大人になると、新しく何か始める事に抵抗を感じますが、ゴルフは大半の方が大人になってから始めています。運動不足を解消するため何か始めたいと思っている方には、ぜひお勧めしたいと思います。

石ケ野

お詫びと訂正

広報たかはる令和3年11月号の17頁「さかほ」の4つ目の俳句の「秋早々」は「秋旱々」の誤りでした。お詫び申し上げます。



高原町ホームページ
QRコード

みんなの広場

令和3年12月1日 No.728

広報 たかはる



発行：高原町 編集：総合政策課

〒889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓899番地
TEL 0984-42-2115 <https://www.town.takaharu.lg.jp>

我が家の
アイドル むじむじ



中村 えなちゃん（2歳10か月）
笑菜ちゃん（11か月）
ひな 日菜ちゃん（11か月）

父：城二さん 母：春菜さん（蒲牟田区）

～ Message ～

これからも笑顔いっぱいすくすく育ってね♡

遊びこんで 押し催し
たかはるの



たかはるよりどり交流市

11月は久しぶりに「たかはるよりどり交流市」が開催されました。

毎月第3日曜日※に高原町の商店街で開催されます。ぜひ遊びに来てください。

※イベント等との兼ね合いで変更になる場合もあります。

健「幸」生活

下後川内区百歳体操の皆さん

私たちの健幸の秘訣は「百歳体操」です。

下後川内多目的集会施設で毎週火曜日に1時間半程度、仲間と楽しみながら体操をしています。

最近、健康のために自宅から歩いて来る方も増えています。月に1回行ってお茶飲み会も楽しむ、それも健康の一つです。これからも仲間と一緒に楽しく体操を続けていきたいです。



高原町は「健幸」（個々人が健康かつ生きがいを持ち豊かな生活を営む）をこれからのまちづくりの基本とし、スマートウェルネスシティ構想に取り組んでいきます！